

NEWS RELEASE

宮崎あおいさん・岡田将生さんが出演。偶然の出会いから始まる、ふしぎな列車の旅。

**アスタリフト新TVCM「列車のふたり ナノテクノロジー」篇**

～8月26日（土）より全国で放映開始～

2023年8月18日

富士フイルム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長・CEO：後藤 禎一）は、エイジングケア<sup>※1</sup>を目的としたスキンケアブランド「アスタリフト」の新TVCM「列車のふたり ナノテクノロジー」篇を8月26日（土）より全国で放映します。

本TVCMには、俳優の宮崎あおいさんと岡田将生さんが出演。宮崎さん演じる“何かから逃れるように列車に乗り込む女性”と、岡田さん演じる“未来から来た男性”が偶然出会い、ふしぎな列車の旅が始まります。写真フィルムの開発で培ったナノ分散技術などを活用し“実感できる”スキンケアを目指す「アスタリフト」の魅力を、ふたりの会話と「あしたに、期待せよ。」というキャッチコピーでお伝えします。楽曲には、松田聖子さんの名曲「赤いスイートピー」を使用しています。

※1 年齢に応じたお手入れのこと。



「列車のふたり ナノテクノロジー」篇 TVCM (30 秒)

URL : <https://youtu.be/VXBUAVifIIE>

「あしたに、期待せよ。」スペシャルサイト

URL : <https://ls-jp.fujifilm.com/astaliftbrand/contents/ashitanikitaiseyo/>

## TVCM について

今回が初共演となる俳優の宮崎あおいさんと岡田将生さんが出演。列車で偶然出会ったふたりの会話を通じて、「アスタリフト」のコア技術であるナノ分散技術と、年齢を重ねた肌全体にハリとうるおいを与える化粧水「アスタリフト アドバンスドローション」・クリーム「アスタリフト アドバンスドクリーム」（8月25日発売）の特長をお伝えします。

### <ストーリー>

何かから逃れようとしているのか、列車に急いで乗り込む、ひとりの女。汽笛が鳴り列車が走りだすと、女は変装を解く。席に座ると突然、向いに座っている男が話しかけてくる。その男は、富士フィルム独自のナノ分散技術でワセリンを微細化し、肌への浸透性を高めた<sup>※2</sup>ハリ保湿成分「高保水ナノ化ワセリン<sup>※3</sup>」について説明している。それは、車内の窓際に置かれた「アスタリフト アドバンスドローション」に配合されている成分のようだ。最初は警戒していた女も、次第に彼の語る言葉に惹きつけられ「アスタリフト」に少しずつ興味を示していく。すると男は、“あしたのことがわかる”と言う。期待に満ちたあしたに向かって、ふしぎな列車の旅が、いま、始まる……。

監督は映画「世界から猫が消えたなら」の監督を務めた永井聡さん。楽曲には、松田聖子さんの名曲「赤いスイートピー」を使用しています。

## 「アスタリフト アドバンスドローション」「アスタリフト アドバンスドクリーム」について

「アスタリフト アドバンスドローション」は、当社独自のナノ分散技術でワセリンを微細化し、肌への浸透性を高めた<sup>※2</sup>ハリ保湿成分「高保水ナノ化ワセリン<sup>※3</sup>」を新たに配合。肌にうるおいを留めて、ふっくらとしたハリを与えます。また「アスタリフト アドバンスドクリーム」は、つや保湿成分「シロヤナギエキス」の新規配合により、肌をなめらかに整えて、肌に輝くようなつやをもたらします。さらに、両製品は、共通の美容成分として独自技術でナノ分散した「ナノレスベラトロール EX<sup>※4</sup>」を新たに配合しているほか、「ナノアスタキサンチン<sup>※5</sup>」も採用。肌全体にハリとうるおいを与えます。

※2 「浸透性」とは角層まで。「高めた」とは当社比。

※3 「保水」とは保湿のこと。

※4 プテロカルプスマルスピウム樹皮エキス（ハリ保湿成分）。

※5 ヘマトコッカスプルビアリス油（ハリ保湿成分）。



### 発売日

2023年8月25日

### 製品名・税込価格

アスタリフト アドバンスドローション<化粧水>	アスタリフト アドバンスドクリーム<クリーム>
販売名 : A L ローションU 容量 : 130mL/約2か月分 <sup>※6</sup> 税込価格: 本品 4,180円、レフィル 3,740円	販売名 : A L クリームT 容量 : 30g/約1か月分 <sup>※6</sup> 税込価格: 本品 5,500円、レフィル 5,060円

※6 推奨使用量でご使用の場合。

## 映画コメンテーターLiLiCoさんが撮影現場に潜入!?現場取材の様子をWEBで公開!

映画コメンテーターで「アスタリフト」の愛用者でもあるという LiLiCo さんが撮影現場に潜入！臨場感あふれる撮影現場をレポートした動画を WEB で公開します。「列車の旅」に合わせリゾートファッションで登場した LiLiCo さん。スタジオ内のモニターで宮崎さんと岡田さんの演技を静かに見守っていましたが、じっとしてられず、ついに列車客室内への突撃取材を敢行！LiLiCo さんの訪問に笑顔でリアクションをする宮崎さんと岡田さんの表情にもご注目ください。

URL : <https://youtu.be/6b9a7jRRA7Q>



## 宮崎あおいさん、岡田将生さんインタビュー（インタビュアー：LiLiCoさん）

URL : <https://youtu.be/KTRLhm1ip80>



LiLiCoさん お疲れさまでした。撮影を終えた感想をお聞かせください。

宮崎さん 「あっという間に終わってしまった気がします…楽しかったので。（岡田さんと）いろいろお話もできましたし」

岡田さん 「僕も、あっという間に終わってしまっ…。（宮崎さんと）お話ができて本当に良かったです」

宮崎さん 「『どんなテレビ観ているんですか?』とか。共通の番組を観ていたりして、ちょっと親近感を覚えました（笑）」

岡田さん 「わりとドキュメンタリー系が多くて…あと体育会系というか『競い合う系』ですね（笑）。いろいろなところに行ってみたり、日本から飛び出す番組…ですね（笑）」

LiLiCo さん **今回の撮影は列車に乗って壮大な場所を旅するというストーリーですが、どんな気分でしたか？**

宮崎さん 「ロケに出ているような気持ちになれたのはお芝居しやすいのでよかったです。素晴らしい（美術）セットでした。列車も揺らして下さって」

岡田さん 「セットにお芝居を助けていただくことがすごく多いので…今回は列車も揺れていたの  
で、その中で“少しずつ揺れ動く心”を表現できている気がして、『素敵だな～』と思いながらやらせてもらいました」

LiLiCo さん **今回の撮影で特に印象に残ってることは何でしょうか。**

岡田さん 「『アスタリフト』の魅力を宮崎さんにお伝えするセリフがものすごく多かったので、  
『宮崎さんにちゃんと伝わってるといいな』って思いながら演じていました。お伝えしているところが本当に多かったので、それが印象的でした」

宮崎さん 「『がんばれ！』って思いながら見守っておりました（笑）」

LiLiCo さん **（感情の）強弱を入れなくて（セリフを）話すのも難しいですね。**

宮崎さん 「（セリフの）量もありますし、ポイントになる言葉を観ている方に伝えなきゃいけないですし。それを意識しつつ…でも動きもたくさんあったので。『大変だけど楽しそうだな』と思いながらやっていました」

LiLiCo さん **今回の大作を盛り上げてくれるのは松田聖子さんの名曲「赤いスイートピー」。とても素敵な曲で私も大好きなんですけれども、かわいい歌詞ですよ。**

宮崎さん 「撮影中、自分の中でずっと流れていたんです。壮大で重厚感のあるビシっとしたセットですが、松田聖子さんの『赤いスイートピー』の軽やかな印象がこの作品をよりよく盛り上げてくださるんじゃないかと思って、出来上がりが楽しみになりました」

LiLiCo さん **視聴者の皆さまへメッセージをお願いします。**

宮崎さん 「今回、私たちは『アスタリフト』が贈る（映像作品である）『あしたに、期待せよ。』  
に出演させていただきました」

岡田さん 「偶然、列車の中で2人が出会い、そこから始まる旅がどんな旅になるか注目です」

2人 「ぜひご覧ください！」

## **撮影エピソード**

### **細部までリアリティを追求した撮影現場に宮崎さんも興味津々**

トレンチコートにサングラス、ウィッグで“変装”して撮影現場に登場した宮崎さんは、リアルに再現された列車の美術セットに興味津々。壁や扉の手触りを確認しながら「すごい」と驚きの表情を見せていました。演技のリアリティを追求するために実際に重い荷物が詰め込まれたキャリーケースを持ってタラップを上がるシーンでも、宮崎さんは「大丈夫ですよ」と笑顔で撮影に臨みました。



### **本当の列車旅のように空き時間のトークを楽しむ宮崎さんと岡田さん**

“未来から来た男性”を演じる岡田さんは「アスタリフト」に活用されているナノ分散技術について語るセリフが多いため、やや緊張の面持ちでしたが、待機時間に宮崎さんとトークを弾ませる中でリラックスモードに。宮崎さんがプライベートで楽しんだ列車旅のエピソードを披露すると、岡田さんも「僕も行ってみたいなあ」とニッコリ。「この列車もけっこう揺れて面白いですね」と“撮影現場での旅”を楽しんでいました。



### 難しいシーンでもプレッシャーを感じさせずスマートな演技を披露

撮影現場にこの日いちばんの緊張感が漂ったのは宮崎さんがウィッグを外すシーン。ウィッグを外した瞬間に宮崎さんの髪が自然な状態に戻るよう入念にヘアメイクする必要があるため、撮影スタッフの表情に緊張が走ります。そのような状況の中でも宮崎さんは、スタートの合図と同時にバサッとウィッグを外す思い切りのいい演技で周囲を圧倒。わずか2テイクで難度の高いシーンをクリアしました。



### LiLiCo さんの訪問で、宮崎さん、岡田さんも笑顔に

「まるで映画のように入念に作り込んだCM」と聞いて撮影現場に姿を見せたのは、映画コメンテーターの LiLiCo さん。撮影の合間に控室へ戻る途中、宮崎さんと岡田さんは、LiLiCo さんの姿を見つけてあいさつすると、その場でしばらく談笑を続けました。LiLiCo さんのラジオ番組のファンだという宮崎さんは「いつも聴いています。スタジオに遊びに行ってもいいですか？」と話を弾ませていました。



## アスタリフト「列車のふたり ナノテクノロジー」篇（30秒）ストーリーボード



♪ 赤いスイートピー



宮崎さん：  
「ケンカ売ってるの？」



岡田さん：  
「いいえ、ナノテクノロジーの話を  
しているんです。」



岡田さん：  
「ぼくが思うに、肌って、



宮崎さん：「ナノ？」



その人が



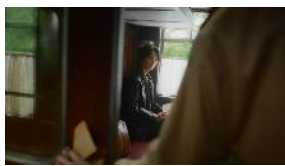
岡田さん：  
「それは 100 万分の 1 ミリの世界。



懸命に生きてきた証。



ナノ化した  
高保水ナノ化ワセリンは、



失われた肌のハリ、  
つやだって・・・」



ハリとつやがなくなっても、



宮崎さん：「へー、そうナノ？」



恥じることはないと思うんです。」



岡田さん：  
「実はぼく、未来から来たんです。」

アスタリフト「列車のふたり ナノテクノロジー」篇（30 秒）ストーリーボード



岡田さん：  
「あしたのことが、わかるんです。」



NA：アスタリフト



宮崎さん：  
「ふしぎな旅になりそうだ。」



岡田さん：  
「富士フィルム」

## プロフィール

### 宮崎あおい（みやざきあおい）

1985年11月30日生まれ（37歳）。東京都出身。2023年4月より放映のNHK連続テレビ小説『らんまん』に語りとして出演。Netflix映画『クレイジークルーズ』が全世界配信予定。

### 岡田将生（おかだまさき）

1989年8月15日生まれ（34歳）。東京都出身。2023年7月公開の映画『1秒先の彼』で主演。主演映画『ゆとりですがなにか インターナショナル』が10月13日公開。

## CM概要

**タイトル** : アスタリフト「列車のふたり ナノテクノロジー」篇（60秒・30秒）

**放映開始日** : 2023年8月26日（土）より順次放映

**放送地域** : 全国

## スタッフリスト

CD	佐々木 宏	連
PL	福里 真一	ワンスカイ
CW	太田 恵美	太田恵美事務所
AD	浜辺 明弘	WATCH
GPr	玖島 裕	トレードマーク
	西澤 恵子	トレードマーク
BP	縄 英晴	電通
	三上 孝光	電通
	森垣 佑太郎	電通
	加賀見 昴明	電通
Pr	若生 秀人	ギークピクチュアズ
PM	平野 優士	ギークピクチュアズ
	摺河 道人	ギークピクチュアズ
Dir	永井 聡	JUKU
Ca	市橋 織江	市橋織江写真事務所
Li	崎本 拓哉	フリー
美術	杉本 亮	ROJI
STY	藤井 牧子	オムライス
	大石 裕介	エーツー
	藤井 希恵	THYMON
HM	中野 明海	ピースデリック
	小林 麗子	dot
	大山 陽子	フリー
フードSTY	左近充 英子	フリー
CAS	増田 恵子	ギャンビット
	竹内 悠夏	ギャンビット
オフライン ED	二宮 卓	メガネフィルム
オンライン ED	神田 剛志	十十
CG	林 達郎	ルーデンス
MA ミキサー	倉田 昌治	フリー
SE	江原 肇	フリー

本件に関するお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス株式会社 コーポレートコミュニケーション部 宣伝グループ

TEL 03-6271-2031